

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども支援ルーム コクーン (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和6年12月6日 ~ 令和7年1月19日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	令和7年2月12日 ~ 令和7年3月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムの工夫 児童が自然にたのしめる、飽きのこない内容	個別マンツーマンで支援している 児童の発達段階に合わせて難易度を個別に調整している 季節を意識した行事を取り入れている	就学を見据えた支援を提供していく 児童や保護者からのニーズの再確認を細やかに行なう スタッフ研修を強化する
2	保護者への説明等 児童とのマンツーマン対応	話しやすい雰囲気づくり 準備したプログラムの中に児童のやりたいことを取り入れながら、困り感の解消を意識した活動の提供 児童の気持ちや希望に寄り添い、尊重するよう心掛けている	事業所内でのスタッフ間、相談員や関係機関との連携を図り、必要な情報収集・提供を行なう 児童とのリラックスタイムなど設定したり、静かな活動(机上活動、散歩など)の時に話を聞き取る
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信 訓練・支援内容	情報発信の方法が確立していない	情報発信の項目を整理する（地域資源の把握、事業所内の活動） 内容：遊び場・公園、イベント、病院・クリニック、支援制度・福祉サービス、子育てに関わる金融関係 手段：事業所内での掲載、HP、ブログ・インスタ 持続可能なサイクルの確立
2	地域連携 インクルージョン	地域交流については活動時間が短いこともあり、企画が難しい段階だった	地域資源を活用していく 自治会への加入、公民館への参加などを検討・計画していく
3			